

2018年度 関西支部連絡協議会 研修会 案内

NPO 法人日本防災士会及び日本防災士会関西支部連絡協議会主催の研修会を下記の日程で開催いたしますので、ぜひご参加ください。



稲むらの火の館
濱口梧陵記念館 津波防災教育センター

1820年(文政3年)、「稲むらの火」で知られる濱口梧陵は、紀州広村(現在の広川町)で生まれました。安政の大地震津波時、その命の火で多くの村人を救った彼の功績は、現代に通じる津波防災の象徴として広く語り継がれています。

梧陵の偉業と精神、教訓を学び受け継いでゆくため、2007年(平成19年)4月、濱口梧陵記念館と津波防災教育センターからなる「稲むらの火の館」が誕生しました。来たるべき時に備え、より多くの津波の知識を身につけてください。あなたの心にも、消えることのない「稲むらの火」を灯すために。



津波防災教育センター



史実から学ぶ～救命、復旧、復興～『百世の安堵を図る』

「稲に火をつけて村民を救った」だけではない。
濱口梧陵の活躍を史実に基づいて、きちんと学んでみませんか。

2018年11月23日(金) 祝日 稲むらの火の館

13:30～15:30

〒643-0071 和歌山県有田郡広川町広671
Tel 0737-64-1760

- <タイムスケジュール>
- 13:30～ 3Dシアターでの史実に基づいたドラマ&解説
 - 14:30～ 津波防災教育センター、濱口梧陵記念館 見学
 - 15:00～ 広村堤防・耐久社・濱口梧陵銅像(語り部案内)
 - 15:30 終了

- <申し込み方法>
各支部担当者にお申し込み下さい。
- <募集定員>
関西支部連絡協議会各支部会員 30名程度
- <参加費>
無料



問合せ先 関西支部連絡協議会
(幹事県)和歌山県支部事務局 奥田恭久
okuda@nnc.or.jp

- ◆電車で
JRきのくに線「湯浅」下車、徒歩約15分
- ◆車で
湯浅御坊道路「広川IC」から、北西へ約10分

湯浅町 周辺情報



-名所・史跡
-お買い物・お土産
-喫茶・お食事
-ご宿泊・釣船・温泉
-ご利用 (カリンスタンド・銀行 タクシー等)
-協力店
-重要伝統的建造物群保存地区
-熊野古道
- ♻️トイレ